

10月に入り、すっかり爽やかな秋らしい風に変わりました。黄金色の稲穂と色とりどりのコスモス畑が広がっています。柿やみかんなども実をつけ、みのりの秋を迎えました。

＜秋祭りについて＞

←三木町のキャラクター「ミッキー君」

三木町では、毎年10月の第1土・日曜日に秋祭りが行われます。

町内の三つの神社、四条鰐河神社・天野神社・氷上八幡神社にはそれぞれ大獅子があり、一番大きなものは高さ3m・幅3.1m・全長26m、その重さはなんと320kg！10月27日に行われるまつり「獅子たちの里 三木まんて願。」では三頭の大獅子が勢ぞろいします。

また、大獅子とともに、各集落が自前の獅子を作っており、それぞれが独自の太鼓、鉦（かね）の音に合わせて異なる舞を踊るところも見どころです。

9月末から10月はじめにかけて、各集落で獅子舞の練習がおこなわれ、夜になると集会所から「カンカン、カンカン」と鉦の音が聞こえてきます。

三木町の獅子舞には「牡丹くずし」と「平獅子」の2種類があるそうで、「牡丹くずし」は動きが激しく暴れん坊の獅子、「平獅子」はゆったりとした動きでおとなしい獅子という印象です。

獅子の顔も特徴的で、最初見たときは「ネコみだいなあ」と思いました。とてもユニークな顔をしています。獅子の胴部分には「油単（ゆたん）」と呼ばれる豪華絢爛な美しい布が使われており、これも見ものです。



香川のことば
こちらの方言について、少しご紹介します。

- 「～や」
- 「のう」
- 「～ん」
- }
語尾によくつけます。「そうや」「涼しくなったのう」「これから行くん？」
- 「～けん」（＝～だから） 最初に良いなと思った言葉。みなさんよく使います。
- 「がいに」（＝すごく） 北海道弁だと「なまら」？!
- 「うまげ」（＝良い、ステキ） 「うまげな人や♡」
- 「～まい」（＝～してください） 「食べまい」とか「来まい」とか・・・
- 「ぴっぴ」（＝うどん） 小さい子に対して使うそうです。「まんま」みたいなもの？

私のなかなかぬけない北海道弁は「ゴミをなげる」ですね。つつい出てしまいます。